

学校を選ぶということ

自分の希望する高校・大学に合格したからといって、その先の人生が、必ずしも明るく開けたものになるという保証はありません。結局、学校が何かをしてくれるのではなく、そこで自分が何をやるのか？その先の目標のために何をやるのか？ということがその先を決めていくのではないかと思えます。そのためには、オープンキャンパスや学校公開といったところに足を運び、その学校の雰囲気にしつかり触れてみる。これが大切です。結局、そこに通う学生や先生など、その学校の雰囲気を作っているのです。そういう雰囲気から、自分に合ったものを感じられたいなら、きつとその先も有意義に過ごすことができる可能性が高いと思うのです。生徒たちの中には、特に何を考えるでもなく、何となく学校を選んでしまっているものも見かけますが、最終的には、自分の判断で学校(進路)を選ぶことができるようになることが大切です。

明快新聞



平成二十八年十月五日発行
明快志塾 編集局

自分から逃げない

2学期は、定期試験や模擬試験の結果が今ひとつだったりすると、自分の志望する学校を変更しようとする生徒が、出始めの時期です。そして、そういうタイプの生徒の多くが、取って付けたように勉強をしています。毎年、そういう生徒を見ていて思うのが、頑張らなければいけない自分から逃げていることに気がついていないということです。時期が時期だけに、本能的には頑張っていると思うのですが、本当に頑張らなければいけない「要所」で、頑張れていないのです。それは大抵の場合、普段から注意できていないために、見過ごしてしまいうようなところだとも言えると思います。その、見過ごしがちな部分や、普段から自分が出来ていない部分で注意出来れば、その先が大きく変わるきっかけとなるように思うので

す。そのためには、自分のミスのパターンや、自分になるべくない避けて通りたいところ、思っていることを、頭に描いてみることで、す。出来れば書き出しても良いでしょう。それを1つ1つクリアしていくことが、結果を出す近道ではないかと思えます。

編集者の独り言

告知!

10月29日(土)

保護者会 開催します!

13時~

これって常識?

A「最近、『何とかGO』っていうのが流行っているらしいぞ。」
B「そんなのかなり前から知ってるよ。おまえ、世間ずれしてるな。」
「世間ずれ」って?

ルも含めれば、そこその生徒が本を読んでいるのだ。つまらない理由は、本を讀んでいないというのだ。だとすると、どういう理由が考えられるのだろうか？そこで個人的に思うのが、何でも簡単に調べられること、何でもすぐ調べられる文書の利便性のせいではないか？ということ。自分で辞書を引いて調べたり、どこかに足を運んで調べたものは、なかなか忘れないものだ。それに比べて、一瞬にして調べられたことというものは、あっという間に忘れてしまうのだ。生徒たちの反応を見てみると、何となく聞いたことはあるが、意味は思い出せない、とか、雰囲気的にはこんな意味、というものがあつた。便利になった反面、自分の知識が蓄積されなくなっていくのは、何となく悲しい気がする。

ちょっと寄り道

先日、島根県の高校の説明会に行ってきた。島根県?…そう、あの過疎で有名な県だ。島根県では現在、「島根留学」と称して、様々な高校が県外からの高校入試を行なっている。それは、島根の欠点を逆に利用して、県外にアピールしているようにも聞こえた。要は、「人が少ないが故に、人とのつながり

を重視して、田舎であるが故に、他に誘惑の無い、より一層濃い高校生活を送ることが出来る、というようなものだと思う。個人的には、非常におもしろい考え方であると同時に、地域の協力なしには出来ないやり方だとも思った。大体、説明会の半分は町役場の方が説明してくれたのだから、その地域との密着性を感じざるを得ない。そして、これは公教育の改革に必要な不可欠だと思っている「学校の透明性」という部分でも、非常に効果的だと思う。地域とのつながりがあれば、常に地域からの目、というものがあつて、そこからは先生たちは逃げることが出来ないはずだ。そういう目が、先生たちの教育につながっているように思う。



高円寺でおしゃれな
名入れ雑貨
作ってみませんか?

Tシャツ・タオル・バック...etc
CHARGEで様々なものに
名前を入れて自分だけの
デザインのグッズをつくれます♪

皆様に元気をチャージ
CHARGE
〒166-0003
東京都杉並区高円寺南4丁目
21-2 スノーポート山崎1F
電話 & FAX: 03-6794-8229
http://www.fujigra.com

一人でも気軽に入れる、
こじんまりとしたアツとホームな居酒屋
オススメ、生姜串揚げ!
是非ご堪能下さい♪

ご予約お待ちしております!
TEL: 03-5373-2573
〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北2-11-2 1F
営業時間: 18時~26時 定休日: 毎週火曜日

やきとりの名門
秋吉 中野店

TEL. 03-3385-0071
〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F
営業時間: 平日17時~23:30時 祝日17時~23:00時
月曜日(月曜が祝日の場合は営業)

オススメは「純けい」!
しっかりとした
鳥の旨味が
堪りません!

